



2012-11-13・14 (ミチエル・パチェレ事務局長来日歓迎会にて)

「2013年エリアミーティング」のご案内

エリア1 (第4回 エリアミーティング)

日 時: 5月25日(土) ~26日 (日) 5/25 13:30~[受付11:00 会長会議12:00~]

会 場: ホテル安比グランド

主 催: エリア1ディレクター (関富美子)、盛岡ソントクラブ (澤野会長、柴田実行委員長)

登録費: 18,000円 (エクスカーションは別途)

内 容:

○ビジネスセッション (AD報告、地区からの報告、審議事項など)

○ワークショップ I (国際ゾンタとアドボカシー、YWPA受賞者プレゼンテーション)

○ワークショップ II 5/26午前 (復興支援「3.11を忘れない」被災者からの証言)

※5/26午後~山田町ゾンタハウス視察 (平泉・ゴンドラなど) (エクスカーション)

●エリア2 (第4回 エリアミーティング)

日 時: 5月19日(日)11:00~ [受付10:30~] (会長会議 9:30~)

会 場: 京王プラザホテル (東京新宿)

主 催: エリア2ディレクター (安田多賀子)、東京Ⅱソントクラブ (石川会長)

登録費: 未定

内 容: テーマ「原点回帰」・ゾンタの原点・奉仕の原点

○ビジネスセッション (今期の目標と方針について、ゾンタ組織と意志決定などの確認)

○ワークショップ I (子育てについて考える、DVシェルター支援、子ども支援、地域支援の絆)

○ワークショップ II (震災3.11プロジェクト報告、スコアカード研修、会員増強に向けて)

○ワークショップ III (クラブの奉仕基金活動)

●エリア3 (第5回 エリアミーティング)

日 時: 4月20日(土) 10:30~16:30 [受付9:30~]

会 場: グランディア芳泉 コンベンションホール5F (あわら温泉)

主 催: エリア3ディレクター (岡澤則子)・福井ソントクラブ (松田会長)

登録費: 12,000円

内 容:

○ビジネスセッション

○ワークショップ

○基調講演「アウン・サン・スー・チーを語る」 講師 大津典子氏

ー彼女とその家族を38年間、見守り支え続けた日本人 大津典子が語る

ビルマの女性先駆者アウン・サン・スー・チーの素顔とはー

●エリア4 (第5回 エリアミーティング)

日 時: 5月12日(日) 10:30~17:00 [受付9:30~] ※5月11日 (土) エクスカーション

会 場: ルネッサンスリゾート・鳴門

主 催: エリア4ディレクター (好永良子)、鳴門ソントクラブ (杉本会長、兼松実行委員長)

登録費: 12,000円

内 容:

○ビジネスセッション

○ワークショップ I ・国際ゾンタとアドボカシー (ー私たちゾンシャンに期待されることー)

○ワークショップ II ・3.11からのゾンタの支援について

・資金あつめのとり組みと奉仕活動

○基調講演「人生・いろいろ〜葉っぱがお金に換わる町」 講師 滑川里香氏

盛岡&大津ソントクラブ ~「姉妹クラブ」提携協定書調印式~

■日時: 平成25年1月22日 (火) 午後1時~ 開 式

2013 年婦人の地位委員会

3 月 3 日 ~ 15 日

第 57 回国連婦人の地位委員会 (CSW) が、2013 年 3 月 3 日から 15 日までニューヨークで開かれます。CSW 主催による会合に加えて、国際ゾンタはふたつのパラレルイベントを開催します。ひとつ目はルワンダで行っている UNICEF との協働プロジェクトに関するもので、ふたつ目は人身売買についてです。

ニューヨークに来られない方は、国際ゾンタホームページのソーシャルメディアのページが更新されますので、ご覧ください。

第 57 回 CSW に関する追加情報は [CSW Website](#) から入手してください。

国連諸機関との会合 - インターナショナルサービスと ZISVAW プロジェクト

数日間にわたり、国際ゾンタ会長 Lynn McKenzie ならびにゾンタの指導者数名とスタッフが、2012-2014 年期のインターナショナルサービスと ZISVAW プロジェクトの締結先である国連諸機関と会合をもちました。

国連人口基金

UNFPA の Gillian Slinger と Louise Dann が、2013 年の国際女性デー朝食会の後、本部を訪問されました。リベリアのフィスチュラプロジェクトへのゾンタの資金提供は、在リベリア UNFPA 事務所にとって不可欠であり、ゾンタの支援に対し、感謝の意を表されました。UNFPA は来年、思春期の少女たちに焦点を当てるそうです。それはその年代の少女たちが女兒でもなく、女性でもないために、見過ごされがちだからです。思春期の少女たちに焦点を当てることは UN Women から同様の示唆がありました。

UN Women

金曜日に UN Women 代表たちとニューヨークにあるそれぞれの事務所で会う機会がありました。安全な街プログラムのグローバルプログラムマネージャーと UN Women 在グアテマラ事務所長が、過去 2 年間のグアテマラにおける安全な街プロジェクトの成果を共有しました。それは女性たちが結集し、地方政府や所管と協働して、女性にとって安全な街にする活動です。また、アイルランドのダブリンが、ダブリン鉄道における女性の安全に焦点を当てたプログラムに参加する意図があるそうです。これは、安全な街が途上国、先進国両方の課題である、ということです。

UN Women とは将来の展望についても共有しました。ミレニアム開発目標の期限 2015 年後について、ジェンダーに特化した目標を立て、最終的に合意される目標それぞれにもジェンダーのターゲットが必要である、と言うものでした。北京綱領を再度議論する必要はないことに言及しました。

UN Women との覚書 (Memorandum Of Understanding) は、合意まで最終段階にきています。最終合意で署名がされるまで、2012-2014 年期 ZISVAW プロジェクト関連の追加資料をもうしばらくお待ち下さい。

Lynn McKenzie 会長は事務次長であり UN Women 事務局長でもある Michelle Bachelet と次の木曜日にゾンタと UN Women の関係について話し合う予定です。

国際女性デーを祝って UN Women は世界中のアーティストによって歌われる曲を作りました。3 月 8 日から入手可能です。ホームページとソーシャルメディアにリンクをはることにしています。

ユニセフ

UN Women とのミーティングの後、米国ユニセフと会合を持ちました。来年も引き続き子どもと女性に焦点を当て、カウンセリング、水と衛生、教育など、世界中の子どもたちに影響を及ぼしている人道問題への支援を継続するそうです。ルワンダプロジェクトに関する最新情報を提供してくれましたので、近々現地視察で撮影された写真が見れるようになるでしょう。